

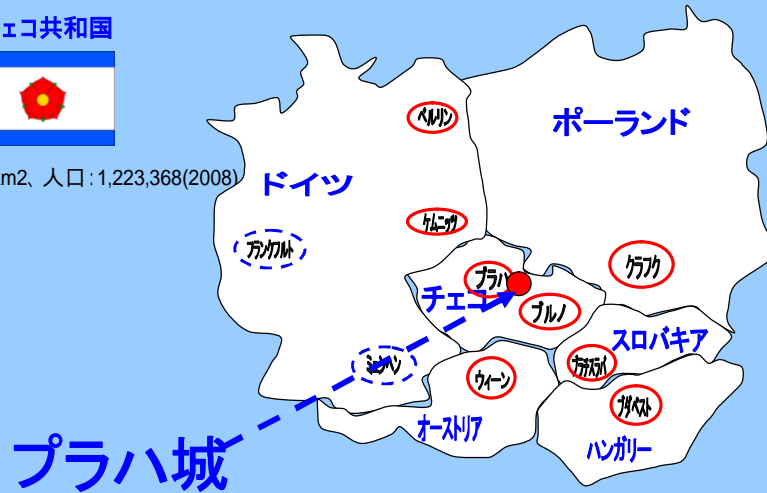
# チェコ・プラハ城 世界遺産・ペン水彩画

作成者: 岩崎君男 / Mr. Kimio Iwazaki  
Date: February 2014  
Numazu - City  
Shizuoka - pref. JAPAN  
URL: <http://www.iwazaki-kimio.com>

チェコ共和国



面積: 496km<sup>2</sup>、人口: 1,223,368(2008)



基本情報の出所: ウィキペディア(Wikipedia)

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%97%E3%83%A9%E3%83%8F%E5%9F%8E>

プラハ城はフラチャニの丘の頂にある。その麓にマラー・ストラナという城下町がある。城と麓の高低差は80メートルもある。城まで続く坂道がネルドヴァ通りで、土産物店やレストランが並び市電も走っており賑やかである。上り詰めると城の正門に突き当たり、石畳のフランチャニ広場がある。この広場は「アマデウス」や「レ・ミゼラブル」などの映画に何度か登場している。

## チェコ・プラハ城 世界遺産の見所:

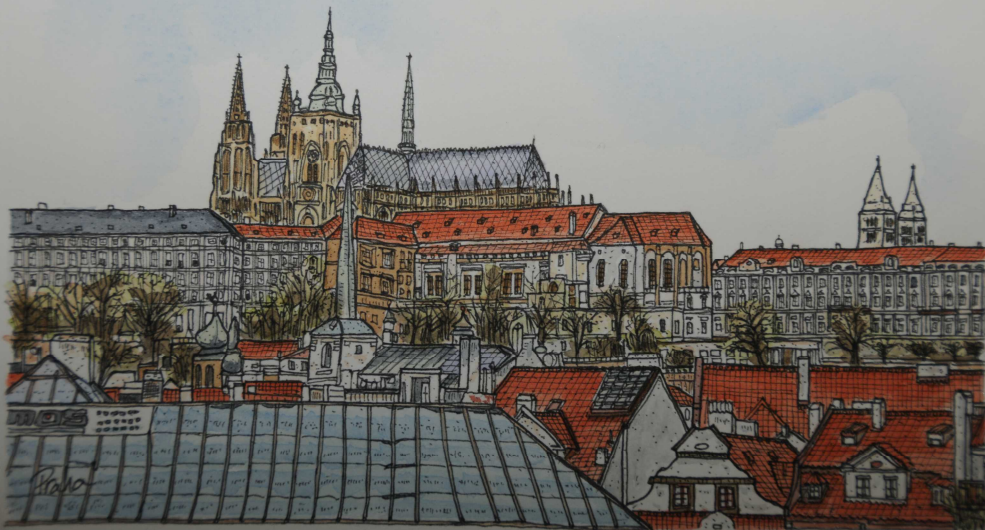
プラハ城(チェコ語: Pražský hrad)はプラハにある城。かつてボヘミア国王や神聖ローマ皇帝の居城であり、現在はチェコ共和国(元チェコスロバキア連邦共和国)の大統領府のある場所である。ボヘミア国王の宝冠はここで保管されている。プラハ城は世界でも最も大きい城の一つであり(「ギネスブック」によると、最も古くて大きい城である)、敷地の広さは東西430メートル、南北70~140メートルで細長い形をしており、大きさは長さは約570m、平均の幅は約130mである。10世紀には既にこの大きさであったと考えられている。

・プラハ城には、ゴシック様式の聖ヴィート大聖堂、ロマネスク様式の聖イジー教会のバシリカと修道院、そして宮殿、庭園、尖塔が含まれており、先の千年間のあらゆる建築様式を実態的にあらわしている。

城内の大部分は観光客に開かれており、現在、城の建物には国立美術館がヘミアバロック部門、国立美術館ヨーロッパ絵画・中世部門、チェコの歴史について展示する国立歴史博物館、おもちゃ博物館、ルドルフ2世の収蔵品をもとにしたプラハ城絵画美術館といったいくつかの博物館が存在する。

また、夏のシェイクスピア演劇祭がプラハ城の中庭で定期的に行われている。

プラハ城のある周辺はフラツチャニ(城の丘)と呼ばれている。プラハ全市の主な観光名所は深夜0時までライトアップされるが、フラツチャニに浮かぶライトアップされたプラハ城の姿は美しい。しかしプラハの夏至前後はサマータイムの影響もあり夜の22時近くにならないと完全に暗くならない。夜の治安も比較的安定しているプラハ市は、夜に名所を巡って歩く観光客も多い。プラハの他の名所のライトアップも見たいのなら早く夜がやってくる秋こそ観光にふさわしい。



プラハ城をカレル橋より描いています。



プラハ城とヴァルダヴァ川(モルダウ川)より描いています。